

中小企業ニュースレターのオフィス

件名：特定の事業に参入するために必要なVaxの新しい証拠

2021年8月1日3日

親愛なる読者、

昨日、Mayor ロンドン N. Beed 博士 グラント コルフアックス が [発表された](#) ことをより安全なリターンと一緒に注文をして改訂した高接触屋内分野の企業が必要です、バー、レストラン、クラブ、屋内ジム、フィットネスセンターなどをするために取得の証明をそれらの施設に入るための常連客と従業員からの完全なワクチン接種。これには、食べ物や飲み物を注文したり受け取ったりする個人は含まれません。Health Orderは、継続的な急増から保護するように設計されています COVID-19の非常に伝染性の高いデルタ変異が原因の場合は、将来発生する可能性のある変異から保護し、直接の指導でサンフランシスコの学校を安全に再開できるようにします。

SMALL BUSI FOR KEY POINTS N ESSES

この注文には、レストラン、バー、クラブ、劇場、飲食店が内部で提供される娯楽施設、ジム、レクリエーション施設、ヨガスタジオ、ダンススタジオ、および常連客が心血管、有酸素、筋力トレーニングなどに従事するその他のフィットネス施設が必要です。（限られた例外を除いて）への高呼吸を伴う運動：

1. 12歳以上のすべての常連客に、2021年8月20日から完全にワクチン接種されていることを証明するように要求します。
2. 2021年8月20日までにすべてのスタッフのワクチン接種状況を確認してください。
3. 2021年10月13日までに完全にワクチン接種されていることを証明するものをすべてのスタッフに提供するように要求します。
4. Pは、OST、[この看板](#)を公共の入り口に完全な予防接種の必要性を知らせる常連客のために。
5. 投稿 [この看板](#)を完全な予防接種の証明を提供するための要件のスタッフを知らせる従業員の休憩室や類似の分野で。

企業は、[更新されたヘルスオーダー](#)と[更新の概要](#)全体を確認して、すべての詳細を確認することをお勧めします。SF公衆衛生局（DPH）は、ワクチン検証要件を満たす方法について企業に追加のガイダンスを提供する予定であり、DPHの[FAQWebページ](#)で利用できるようになります。新しい要件の詳細については、[sf.gov/vaxrequired](#)にアクセスして[ください](#)。

ヘルスオーダーの変更の概要

ワクチンの検証要件

2種類の事業（「対象事業」）の常連客とスタッフには、ワクチン接種の確認が必要です。

1. レストラン、バー、クラブ、劇場、娯楽施設など、常連客がマスクを外すことができる屋内で食べ物や飲み物を提供するビジネスやイベント。
2. 屋内ジム、レクリエーション施設、ヨガスタジオ、その他のフィットネス施設、
常連客は現在マスクを着用する必要がありますが、呼吸が上昇している可能性があります。
 - セクター固有の指令の対象となる若者のフィットネスや活動は含まれません。

新しい要件は、宿泊施設を必要とする連邦、州、または地方の法律の該当する要件の対象となります。

常連客のためのワクチン検証

することで**8月20日**、カバーされたB businessesはしなければならない、彼らは完全に予防接種をしているという証拠を示すために、アップすべての常連客の12歳を必要とする前に、限られた例外を除き、施設の屋内部分へ

の進入を許可する（下記参照します）。対象となる企業は、各利用者の写真付き身分証明書に対して完全なワクチン接種の証拠を照合する必要があります。

- 許容される予防接種の証明には、CDC予防接種カード、そのカードの物理的またはデジタルコピーまたは写真、医療提供者からの文書、またはCA州または承認された民間企業によって発行された個人のデジタルCOVID-19ワクチン記録が含まれます。ワクチン接種状況の書面による自己証明は、容認できる証拠の形式ではありません。
 - **リソース**：ワクチン接種を確認する必要があるビジネスを運営している場合は、[承認されたプライベートアプリ](#)のリストを参照して、ワクチン接種のステータスを確認してください。
- ワクチン接種の検証要件には、限られた例外があります。
 - 企業は、屋外のパークレットなど、ワクチン接種の確認なしに、常連客がビジネスの屋外部分を使用することを許可する場合があります。
 - 企業は、マスクされた常連客がワクチン接種の確認なしに屋内でトイレを使用することを許可する場合があります。
 - 「持ち帰り」の飲食物を提供する企業は、マスクされた常連客がワクチン接種の確認なしに飲食物を注文、受け取り、または支払うことを許可する場合があります。
- 企業は、常連客が施設に入るときに身元を確認する限り、常連客が到着する前にワクチン接種状況を確認することができます。

ワクチン検証のためSTAFF

対象事業の運営者は、次のことに最善を尽くす必要があります。

- **8月20日**までに、日常的に現場で働くすべてのスタッフのワクチン接種状況を確認します。と
 - これは、[サンプルの従業員予防接種プログラム確認フォーム](#)です。
- **10月13日**までに、日常的に現場で働くすべてのスタッフが、施設の屋内部分に入る前、または施設で働く前に、完全なワクチン接種の証拠を提出することを要求します。

適用されるプライバシー法に従い、企業はスタッフの予防接種または免税ステータスの記録を維持する必要があります。たまたまに事業に参入したり、事業に従事したりする個人は、完全なワクチン接種の証明を提示する必要はありません。

対象事業に必要な2つのサイン*新規*

対象となる企業は、次の新しい標識を投稿する必要があります。

1. 「Vaccination & Masking is Required Indoors for Patronsを要求します」 ([11"x17"の白い背景](#))
 - 公共の入り口にこの看板を目立つように貼る
2. Vaccination & Masking is Required Indoors for EmployeesのためにRequired Indoorsを要求します」 ([11"x17"の白い背景](#))
 - このサインを従業員の休憩室または同様の場所に掲示してください

以下のために、すべてのポスターでは、様々なサイズ、背景、言語、訪問[COVID-19アウトリーチツールキット](#)を。

ヘルスオーダーへの追加の変更は次のとおりです。

- Vaccinationの要件のために、それらの12と入力するまで、IndoorがメートルEGA-イベント（と5、000に1万人）と大型の屋内イベントの新しいカテゴリの（と千4,999人）、8月20日効果的な、そしてAの対象を9月15日より前のイベントの限定的な例外。

- スポンサーO outdoorリットルARGE電子通気口（5,000～9,999人とされる）を強く促したワクチン接種または負のテストの証明を必要とします。
- リスクの高い環境にいる職員の予防接種要件は、成人医療施設、歯科医院、在宅医療従事者、薬剤師などの他の医療提供者を対象とするように拡張されました。
- 医療施設の従業員が8月5日に発効する州の健康命令に準拠するための予防接種要件。9月30日までに準拠する必要があります。
- 新しい要件は、宿泊施設を必要とする連邦、州、または地方の法律の該当する要件の対象となります。
- 食べ物や飲み物が提供される個人の住居の屋内で複数の世帯の集まりのホストは、ワクチン接種の証明を要求することを強く求められます

VAX TO YOU

DPHは先週、Vax to Youと呼ばれる新しいモバイルワクチン接種チームを立ち上げました。このチームは、関心のある個人のグループを編成するときに、自宅や職場で5～12人の小グループに予約制でワクチン接種します。ビジネスオーナーは、モバイルvaxチームに連絡することで、このサービスを利用できます。詳細については、[sf.gov / getvaccinated](https://sf.gov/getvaccinated)にアクセスして[ください](#)。

いつものように、中小企業のオフィスは、私たちがこのパンデミックから回復し、再建するときに中小企業を支援し、サポートするためにここにいます。私たちのオフィスは完全に再開され、持ち込みや予約が可能になりました。サポートが必要な場合は、sfosb@sfgov.orgに電子メールを送信するか、[415-554-6134](tel:415-554-6134)に電話してください。また、[oewd.org / covid19](https://oewd.org/covid19)でリソースを確認することをお勧めします。

中小企業の発表やリソースの最新情報を入手するには、[https : //sfosb.org/subscribe-small-business-e-news](https://sfosb.org/subscribe-small-business-e-news)でe-newsにサインアップして[ください](#)。

連帯して、

中小企業のオフィス